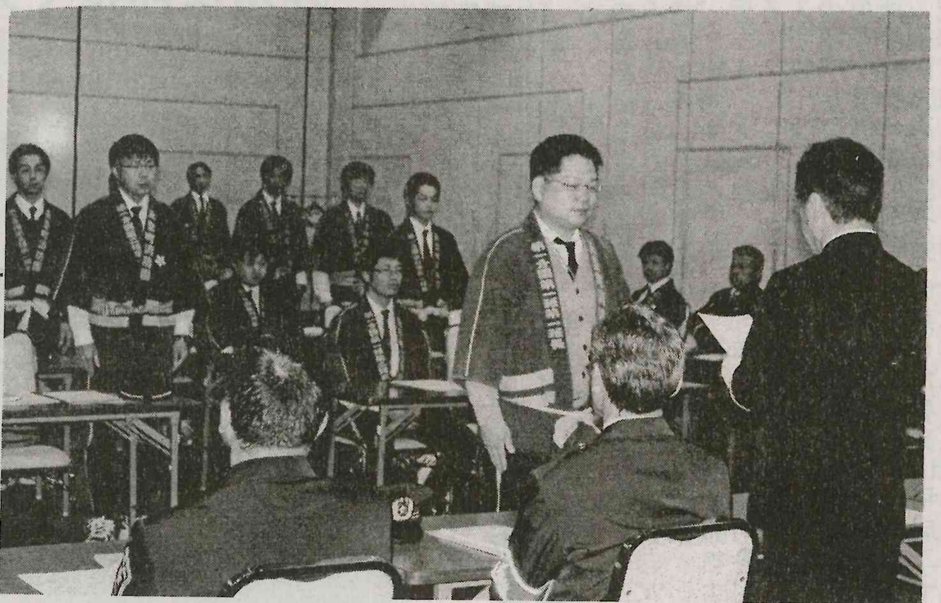
2010年（平成22年）4月 5日（月曜日）
（NO, 10492） 仏滅（旧 2月21日）
夕刊 矢祭
東舘字桃木町42 夕刊矢祭新聞社 昭和57年12月6日第３種郵便物認可
発行人 菊池正典 ☎46-3508 日刊（日曜、祭日、第二・四土曜休刊） 月額 1,000円

班長三十四人に辞令交付

今年度の町消防団役員体制が始動


無火災を目指して決意も新たに

　矢祭町消防団（鈴木桂語団長）は、四日午後四時半からユーパル矢祭で本団役員会、五時半から班長以上の役員会を開き、今年度の役員体制を確立し、町民の生命・財産を守る活動への誓いを新たにした。

　班長以上役員会は、初めに全十七班の第一・第二班長三十四人に鈴木団長から辞令が交付され本団役員紹介が行われた。

　古張允町長、渡邊孝一棚倉警察署長、富永盛彦議会議長、鈴木桂語団長、深谷良太郎矢祭分署長があいさつし、二十二年度事業計画などについて協議した。

　第六十三回福島県消防協会東白川支部大会は、六月二十日に開催し、副班長以上の幹部団員及び消防事務担当者が参加する。

　第三十七回ポンプ操法東白川支部大会は七月二十五日に予定し、ポンプ車の部に第二分団第五班、小型ポンプの部に第二分団第二班が出場する。

　今年度は十九人が新入団し、五月九日に新入団員訓練講習会及びポンプ操法大会に向けての講習会をスタートさせる。

　今年度の町消防団役員体制は次の通り。

《本団役員》

▼団長＝鈴木桂語▼副団長＝檜山利男、緑川裕之、菊池健治▼第一分団長＝鈴木良則▼副同＝金澤和弥▼同部長＝大木圭一▼第二分団長＝富永良一▼副同＝古市高広▼同部長＝佐川喜紀▼第三分団長＝増子幸夫▼副同＝菊池賢一▼同部長＝鈴木郁夫▼第四分団長＝金沢利広▼副同＝熊田伸隆▼同部長＝鈴木治

《班長》

※第一・第二班長の順

▼第一班＝菊池敏晴、八幡大介▼第二班＝金川健一、鈴木淳▼第三班＝片野隆洋、薄井純一▼第四班＝佐川秀和、菊地清一郎▼第五班＝塙邦雄、金澤貴志▼第六班＝鈴木俊英、佐藤剛▼第七班＝佐川純男、寺島広美▼第八班＝寺島英明、齋藤勇▼第九班＝菊池勇夫、本多良仁▼第十班＝石井崇文、菊池武志▼第十一班＝栗林則夫、菊池昌史▼第十二班＝鈴木俊弘、藤田護▼第十三班＝鈴木伸、菊池雄市▼第十四班＝緑川博昭、加藤義宏▼第十五班＝鈴木秀典、鈴木正一郎▼第十六班＝金沢浩二、増子豊▼第十七班＝本田修一、本田啓寛。

佐川重俊さん百万円を寄付

亡母チヨさんの追善供養として法林寺に

　小田川字森下二一、佐川重俊さんは、昨年十一月七日に亡くなった母チヨさんの追善供養として小田川・法林寺（佐川憲成住職）に百万円を寄付した。佐川さんは四日法林寺で開いた報恩講において贈呈した。

あす小・中学校で入学式

　小・中学校の平成二十二年度入学式は、あす六日一斉に挙行される。入学者数は小学校が四十八名（男子二十一名・女子二十七名）、中学校が七十名（男子三十名・女子四十名）。

　小学校別入学者は次の通り。

▼東舘小＝二十名（男子七名・女子十三名）▼下関河内小＝六名（男子一名・女子五名）▼関岡小＝四名（男子二名・女子二名）▼内川小＝三名（男子三名）▼石井小＝十五名（男子八名・女子七名）。

▼今年度第一回区長会は、きょう午後六時三十分から役場会議室で開く。

▼石田上野内子ども会役員会は、きょう午後七時から町中央公民館で開く。

あすから春の全国交通安全運動がスタート

　春の全国交通安全運動は、あす六日から十五日までの十日間実施される。

御喪家（そうか）と同様のこころをもって
ご葬儀のお手伝いをいたします
家族葬・自宅葬等　自宅及び東白斎苑等の公設場所による葬儀施行
病院〜自宅迄の搬送等　花環・生花・盛り籠・返礼品
さわや
☎46-2033
（夜間も同様）

福島県収入証紙
収入印紙・切手・はがき
取扱いしております
出光 （有）古市石油店
フリーダイヤル 0120-56-2161

座骨神経痛は克服できる！
　腰から足に添って強い痛みやシビレを伴うのが座骨神経痛です。原因は長期化した腰痛と足を多く使う生活習慣等も関係して発症します。なかなか厄介な症状で完治しにくいと思っている人も多い様です。
※５０メートルも歩けなかったり、スリッパが抜けても気付かなかった人が５０～１００回位の治療で完治した例が幾人もいます。
発症から期間の短い人（１～３ケ月）は１０～３０回位で完治します。
◎座骨神経痛の治療は当整体院の得意科目の一つです。膝関節、股関節、足首関節等の異常の方にもお知らせします。
菊池整体院 TEL46-2745
（骨盤調整法）（予約制）

さわやかな香りと
春風駘蕩とした酒質
伝統名酒
南郷
純米吟醸
うらら
◆税込価格
1.8L詰 3,060円
720ml詰 1,570円
合名会社 藤井酒造店
電話 四六−三二〇一

新しく二十一人を迎え　今年度の保育所生活がスタート

みんな仲良く元気に遊びましょう

矢祭町保育所（冨永美智子所長）の二十二年度（第四十八回）入所式は、きょう午前十時から同所遊戯室で開き、新入児二十一人を迎えて、今年度五十七人の保育所生活がスタートした。年齢別では〇歳児九人、一歳児九人、二歳児十八人、三歳児二十一人となっている。

入所式には全員が伝統の藁ぞうりを履いて出席し、園児呼名、冨永所長式辞、鈴木副町長、篠田克恵保護者会長祝辞、職員紹介、園歌斉唱など行われた。

明日からは保育所に通い楽しい毎日を送り健やかに成長することが期待されている。

十月採用予定　警察官を募集

申し込み期間九日まで

福島県警察本部では、今年十月一日採用予定の警察官を募集している。

受験資格は昭和五十一年四月二日以降に生まれた者で、大学を卒業した者又は平成二十二年九月末日までに卒業見込みの者及び人事委員会が同等の資格があると認める者。としている。

申し込み受付期間は四月九日（金）まで、第一次試験は五月九日（日）、採用予定人員は警察官A（特別募集）男性五十六名程度、女性四名程度、詳細についての問い合わせは、福島市杉妻町二番一六号、福島県警察本部警務部警務課人事係〇二四－五二二－二一五一（内線二六二三）、警察本部採用フリーダイヤル〇一二〇－二七六－三一四まで。又は、最寄りの警察署、駐在所においても募集案内パンフレットを配布しているので気軽にお問い合わせを。と呼びかけている。

東白川地域自立支援協議会を設置

東白川郡四町村では、障害者に対する相談支援事業をはじめとするシステムづくりに関し関係機関と連絡調整を行うため、東白川地域自立支援協議会を設置した。

同協議会は三月二十五日塙農村勤労福祉会館で委員の四町村担当者、郡内福祉施設関係者が出席して開いた。

委員への委嘱状交付、東白川地方町村会長代理の河野通正塙町副町長挨拶、門馬幹男県南保健福祉事務所健康福祉部長来賓祝辞、委員紹介、事務局職員紹介に続き、会長に清水亮二社会福祉法人牧人会はなわ育成園園長、副会長に藤田伊一特定非営利活動法人ウッドピアはなわ施設長を選出した。

最後に福島県自立支援協議会地域支援部長、社会福祉法人牧人会知的障害者更生施設あだたら育成園次長の渡邊中氏を講師に「地域自立支援協議会の役割とその進め方」と題して講話を行った。

同協議会の事務局は塙町役場健康福祉課福祉係内に置き、専門部会の療育支援部会は棚倉町健康福祉課、日中活動支援部会は鮫川村住民福祉課、生活支援部会は矢祭町町民福祉課が担当する。

子ども司書がせせらぎ荘で読み聞かせ会

矢祭もったいない図書館のサポート事業、矢祭子ども司書活動として、二日午前十時から軽費老人ホーム「せせらぎ荘」において「おはなし会」を開いた。

子どもサポーター（子ども司書）の小学生、近藤渉君、星れなさん、星さゆかさん、増子夏海さん、高澤美香さん、本多里奈さんの六人がせせらぎ荘を訪れ、入居しているお年寄りに春の絵本やおじいさんおばあさんの絵本四冊を読み聞かせ「さくらさくら」「おぼろ月夜」「ふるさと」を歌って交流した。

その後町中央公民館で図書館子どもサポーター会議を開き、金澤昭館長あいさつ、子どもサポーターの近況報告、四月〜五月の図書館行事についてなど協議した。

今ならまにあう
車齢13年超（平成8年式以前）のお車にお乗りの方は
12万5千円の購入補助金で
廃車して新車にお乗り替えの 大チャンス！
軽トラック・ハイゼットカーゴ
ダイハツ東白川 ☎43-0040 へ
ダイハツ東白川
㈲芳賀モーター商会
東白川郡塙町大字上石井字花畑7 TEL(0247)43-0040

ゴミ 処分のことなら
ナスクリーン
☎43-4333
小さなゴミから家一軒丸ごとまで
倉庫、物置の整理 引っ越し
別荘、空家・空地の管理
なんでもおまかせください。
塙町大町3－37－1
ナスクリーン有限会社

JA斎苑 やすらぎの杜
ご葬儀に関するすべてのご相談・お見積は無料です。
お気軽にお問い合せ下さい。
365日 24時間受付致します
霊柩車・24時間病院〜自宅まで
℡0247-33-1059
棚倉町大字塚原字上野越（118号バイパス沿い）
家族葬・一般葬・社葬・自宅葬・お通夜会場・法事会場・法事
安心と信頼のサービス
総合葬祭『JAやすらぎの会』
随時・会員募集中
（株）JA斎苑やすらぎの杜